



令和3年度 宮崎県立西都原考古博物館企画展 I



縄文の こころ

～南九州縄文時代の精神文化～



2021 [令和3年]

4.17 SAT
[土]

6.13 SUN
[日]

観覧無料

宮崎県立西都原考古博物館
Saito-baru Archaeological Museum of Miyazaki Prefecture

〒881-0005 宮崎県西都市大字三宅5670番
TEL.0983-41-0041 FAX.0983-41-0051
<https://saito-muse.pref.miyazaki.jp>

開館時間 / 9:30～17:30 (展示室入室は17:00まで)
休館日 / 月曜日(国民の祝日と重なる時は翌日)

国民の祝日の翌日(休日に当たるときを除く)

縄文のこころ ～南九州縄文時代の精神文化～

1万年もの長きにわたり続いた縄文時代には、土偶をはじめとする多彩なデザインの土製品や石製品がつくられ、縄文人が豊かな精神文化を備えていたことを示しています。

本展示会では、そのような精神文化に関連する資料を中心に紹介し、南九州に生きた縄文人の心に迫ります。

主な展示品

I 土偶・岩偶

- ・土偶／陣内遺跡（高千穂町）・土偶／竹ノ内遺跡（宮崎市）
- ・軽石製岩偶／竹ノ内遺跡（宮崎市）

II さまざまな石器

- ・石刀／平畑遺跡（宮崎市）・石冠／野首第2遺跡（高鍋町）
- ・異形石器／白ヶ野第2・第3遺跡（宮崎市）

III 装身具

- ・球状耳飾／童子丸出土（西都市）・耳栓／保木島遺跡（都城市）
- ・石製垂飾品／田代ヶ八重遺跡（小林市）

IV 特別な土器

- ・埋設土器／虎崩遺跡（都城市）・丹塗磨研土器／平畑遺跡（宮崎市）
- ・小型土器／保木島遺跡（都城市）

V 縄文人の色彩

- ・内面赤彩土器／塚原遺跡（国富町）・翡翠製玉類／学頭遺跡（宮崎市）
- ・蛇紋岩製石斧／岡遺跡（日向市）

2021(令和3)年度 展示会年間情報

特別展

百余国の“王”と 「王之山」の玉璧

弥生時代の“王墓”と船載品

2021(令和3)年
7月10日(土)▶9月5日(日)



玉璧レプリカ
(伝串間市出土／宮崎県立西都原考古博物館
原品は公益財団法人前田育徳会)

国際
交流展

イノシシと人間

身近な“野生”との交渉史

2021(令和3)年
10月2日(土)▶12月5日(日)



イノシシ類(ブタ)頭蓋骨
(下都桑苗遺跡／大分県立埋蔵文化財センター)
銀鏡神楽「ししとぎり」(西都市)

企画展
II

教科書から 学ぶ考古学

日本史、その頃の宮崎

2022(令和4)年
1月8日(土)▶3月13日(日)



重要文化財 船輪船レプリカ
(西都原170号墳／宮崎県立西都原考古博物館
原品は東京国立博物館)